

3年に一度の国際芸術祭、「あいちトリエンナーレ2019」が8月1日から開幕します。今回は「情の時代」というテーマのもと、国内外から80組以上のアーティストが集結します。

詳細は公式Webサイト  
(<http://aichtriennale.jp/>) をご確認ください。

▼テーマ 情の時代 Taming Y/Our Passion

▼芸術監督 津田大介(つだだいすけ) ジャーナリスト/メディア・アクティビスト

▼会期 8月1日(木)～10月14日(月・祝) [75日間]

▼主な会場 愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか(四間道・円頓寺)、豊田市(豊田市美術館及び豊田市駅周辺)

▼主催 あいちトリエンナーレ実行委員会  
▼問合せ あいちトリエンナーレ実行委員会事務局

〒461-8525 愛知県名古屋市中東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター6階  
☎052・971・6111  
<http://aichtriennale.jp/>

相談  
一宮聾学校の乳幼児教育相談

「音に反応しない」「名前を呼んでも振り向かない」地域でこのようなお子様の子育てで悩む保護者の方は、一日でも早く、愛知県立一宮聾学校の乳幼児教育相談をご利用ください。

「聞こえ」と「ことば」は、3歳までにその基礎が確立するといわれています。そのため、「聞こえ」による「ことば」の遅れに対する教育は、早ければ早いほど効果が上がります。少しでもお子様の「聞こえ」や「ことば」に不安を抱かれましたら、ためらわずにご連絡ください。

▼教育相談  
悩みや子育てへのアドバイス、聞こえに関する簡単な検査を行います。

▼乳幼児教室  
聞こえや聞こえによる言葉に障がいのあるお子さまと保護者を対象にした個別の支援を行います。(2歳児は、週1回の集団指導も行っています。)

▼進路相談  
難聴のお子さまの進路相談を受け付けています。  
相談は、随時行っています。まずはお電話ください。相談、聴力測定、指導料は無料です。

▼問合せ 愛知県立一宮聾学校(対象校区 尾張・知多地域) 幼稚部主事、教育相談担当(一宮市大和町刈安賀字上西之

☎ 秋30  
0586・43・4462  
☎ 0586・45・6000

お知らせ  
熱中症に警戒を

7月から本格的に暑くなり熱中症患者も急増します。熱中症が疑われる症状と応急処置を学び、熱中症にならないよう警戒してください。

●熱中症が疑われる人を見かけた時は  
□すぐに風通しのいい日陰やクーラーなどが効いている室内など涼しい場所へ移す  
□衣服をゆるめたり、体に水をかけたり、また、ぬれタオルを当てて扇いだりするなどして、体から熱を放散させ冷やす

□冷たい水を与え、たくさん汗をかいた場合は、スポーツドリンクや塩あめ、梅干しなどにより塩分と水分を補給する  
□自分の力で水分の摂取が出来ない場合は、病院に連れていく

□意識障害がみられる場合は、症状が重くなっているため、すぐに119番通報をして救急車を呼ぶ



熱中症の分類と主な症状

分類	重症度	主な症状
I度	軽症 現場で応急処置が可能	めまい・立ちくらみ・生あくび・失神・筋肉痛 大量の発汗・筋肉の硬直(こむら返り)
II度	中等症 病院への搬送が必要	頭痛・吐き気・おう吐・虚脱感(力が入らない) 倦怠感(体がぐったりする)・水分摂取が不可
III度	重症 入院・集中治療が必要	意識がなくなる・けいれん・歩けない・高体温 反応がおかしい

▼問合せ 西春日井広域事務組合消防本部消防課 ☎22・4954

熱中症予防情報サイト

暑さ対策や、熱中症に関する様々な情報をご覧いただける環境省のサイトです。町公式ホームページからもアクセスできます。

▼問合せ 町総務課企画・情報係 ☎28・0913

